

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公開番号】特開 2020-10909 (P2020-10909A)

【公開日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報 2020-003

【出願番号】特願 2018-136305 (P2018-136305)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 17 日 (2021.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行う遊技機において、

表示領域に画像を表示する表示手段と、

画像データを記憶する記憶手段と、

所定状態と特定状態とを含む複数の状態に制御可能な状態制御手段と、を備え、

前記特定状態は、第 1 特定状態と第 2 特定状態とを含み、

前記所定状態において、前記表示領域の略全域に前記所定状態に応じた画像が表示され

、

前記第 1 特定状態において、前記表示領域の略全域に背景画像が表示されるとともに、
前記背景画像が表示される領域の一部に重畳して設定された演出領域に前記第 1 特定状態
に応じた第 1 特定画像が表示され、

前記第 2 特定状態において、前記表示領域の略全域に前記第 1 特定状態と共通する前記
背景画像が表示されるとともに、前記背景画像が表示される領域の一部に重畳して設定さ
れた演出領域に前記第 2 特定状態に応じた第 2 特定画像が表示され、

前記第 1 特定画像は、所定時間に亘る動画を再生表示することで表示され、

前記第 2 特定画像は、特定時間に亘る動画を再生表示することで表示され、

前記背景画像は、前記所定時間よりも短い時間に亘る動画を少なくとも前記所定時間に
亘って繰り返し再生表示することで表示され、

前記第 1 特定状態において、前記表示領域の略全域で前記背景画像の表示に用いられる
画像の画素数は、前記演出領域で前記第 1 特定画像の表示に用いられる画像の画素数より
も小さく、

前記第 2 特定状態において、前記表示領域の略全域で前記背景画像の表示に用いられる
画像の画素数は、前記演出領域で前記第 2 特定画像の表示に用いられる画像の画素数より
も小さい、遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

（Ａ）遊技を行う遊技機において、

表示領域に画像を表示する表示手段と、

画像データを記憶する記憶手段と、

所定状態と特定状態とを含む複数の状態に制御可能な状態制御手段と、を備え、

前記特定状態は、第１特定状態と第２特定状態とを含み、

前記所定状態において、前記表示領域の略全域に前記所定状態に応じた画像が表示され

、
前記第１特定状態において、前記表示領域の略全域に背景画像が表示されるとともに、
前記背景画像が表示される領域の一部に重畳して設定された演出領域に前記第１特定状態
に応じた第１特定画像が表示され、

前記第２特定状態において、前記表示領域の略全域に前記第１特定状態と共通する前記
背景画像が表示されるとともに、前記背景画像が表示される領域の一部に重畳して設定さ
れた演出領域に前記第２特定状態に応じた第２特定画像が表示され、

前記第１特定画像は、所定時間に亘る動画を再生表示することで表示され、

前記第２特定画像は、特定時間に亘る動画を再生表示することで表示され、

前記背景画像は、前記所定時間よりも短い時間に亘る動画を少なくとも前記所定時間に
亘って繰り返し再生表示することで表示され、

前記第１特定状態において、前記表示領域の略全域で前記背景画像の表示に用いられる
画像の画素数は、前記演出領域で前記第１特定画像の表示に用いられる画像の画素数より
も小さく、

前記第２特定状態において、前記表示領域の略全域で前記背景画像の表示に用いられる
画像の画素数は、前記演出領域で前記第２特定画像の表示に用いられる画像の画素数より
も小さい。

（１）遊技を行う遊技機（たとえば、スロットマシンやパチンコ遊技機で例示される
遊技機１）において、

表示領域（たとえば、液晶表示器５１の画面全体）に画像を表示する表示手段（たと
えば、液晶表示器５１）と、

画像データ（たとえば、図４（Ａ）に示される各画像のデータ）を記憶する記憶手段（
たとえば、ＲＯＭ９１ｂ）と、

通常状態（たとえば、非ボーナス中）と特定状態（たとえば、ボーナス中）とを含む複
数の状態に制御可能な状態制御手段（たとえば、メイン制御部４１が状態を制御する処理
）とを備え、

前記表示手段は、

前記通常状態において、前記表示領域の略全域に前記通常状態に応じた画像（たと
えば、通常画像Ａ３１，常駐画像Ａ４１～Ａ４３）を表示し、

前記特定状態において、前記表示領域の略全域に前記特定状態に応じた背景画像（た
とえば、背景画像Ａ２１，常駐画像Ａ４１，Ａ４２）を表示するとともに、前記背景画像
が表示される領域の一部に重畳して設定された演出領域（たとえば、図２（Ａ）に示す演
出領域）に前記特定状態に応じた特定画像（たとえば、特定画像Ａ１１）を表示し（たと
えば、図３（ｂ１）に示すように、特定状態において、表示領域（背景領域）に特定状態
に応じた背景画像Ａ２１，常駐画像Ａ４１，Ａ４２が表示されるとともに、背景画像が表
示される表示領域の一部の前面側に設定された演出領域に特定状態に応じた特定画像Ａ
１１が表示される）、

前記特定画像は、所定時間（たとえば、Ｂ１１秒）に亘る動画を再生表示すること（た

例えば、図 4 (C) に示すように、特定画像 A 1 1 を用いて B 1 1 秒に亘る動画を再生表示すること)で表示され、

前記背景画像は、前記所定時間よりも短い時間(例えば、B 2 1 秒)に亘る動画を繰り返し再生表示すること(例えば、図 4 (C) に示すように、背景画像 A 2 1 を用いて B 1 1 秒よりも短い B 2 1 秒に亘る動画を、B 1 1 秒内において繰り返し再生表示すること)で表示され、

前記特定状態において、前記背景画像の表示に用いられる背景画像データ(例えば、背景画像 A 2 1 , 常駐画像 A 4 1 , A 4 2 のデータ)のデータ容量は、前記特定画像の表示に用いられる特定画像データ(例えば、特定画像 A 1 1 データ)のデータ容量よりも小さい(例えば、図 4 (C) に示すように、背景画像 A 2 1 および常駐画像 A 4 1 , A 4 2 のデータ容量 ($C 2 1 + C 4 1 + C 4 2$) は、特定画像 A 1 1 のデータ容量 ($C 1 1$) よりも小さい)。